

省略（注）の箇所は、著作権の都合上、省略しています。

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2025 年度 会計プロフェッション研究科入学試験問題

プロフェッショナル会計学専攻博士後期課程（一般入試）

英 語

【問題1】次の文章は、会計基準の調和化に関する C. Richard Baker & Martin E. Persson の著書, Historical Developments in the Accountancy Profession, Financial Reporting, and Accounting Theory の一節である。この文章を日本語に訳しなさい。

省略（注）

省略（注）の箇所は、著作権の都合上、省略しています。

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2025 年度 会計プロフェッション研究科入学試験問題

プロフェッショナル会計学専攻博士後期課程（一般入試）

英 語

【問題2】 次の文章は、会計における中立性の重要性について論じた David Solomons の著書 Making Accounting Policy –The Quest for Credibility in Financial Reporting の一節である。この文章を日本語に訳しなさい。

[1]

省略（注）
-------

[2]

省略（注）
-------